

リポート 地域活動 その2



自民党富山県連青年局事業、北方領土の日全国統一街宣行動。高岡大和前にて演説



自治会総会にて、各種会合に出席し、地域課題や要望把握に努める。



自治会総会にて、各種会合に出席し、地域課題や要望把握に努める。



新人議員施設見学会。JR高岡駅、急患医療センター等を視察



第39回高岡市スキー選手権大会。役員兼選手として参加



要望活動。高岡警察署にて



リポート トピックス

議員として、議会内外で「議会活動」と「地域活動」を行ったことにより実現・解決した市民要望や市政課題、あるいは市内外の組織・団体への役員就任など、様々な話題(トピックス)があります。ここではその内容についてお知らせします。

役員就任

○「南西リーグ」副会長

市南西部に位置するスポーツ少年団野球チームで構成する「南西リーグ」。昨年11月の第33回納会で副会長に就任。

○「高岡市スキー連盟」副会長

高岡市役所スキー部員として各種事業に携わってきた高岡市スキー連盟。昨年11月の総会で副会長に就任。



○「自由民主党高岡市連合支部 青年局・部」事務局長

昨年2月の第40回定期総会に続き、本年2月の第41回定期総会で事務局長に再任。

横田せいじ プロフィール

【自己紹介】 ○生年月日 昭和55年5月13日(33歳)
高岡市内免生まれ、美幸町在住
○趣味特技 野球、空手、登山、スキー・スノーボード、読書

【経歴】 ○川原小学校、高岡西部中学校、高岡第一高等学校、富山県立大学工学部卒業
○平成15年 高岡市役所入庁
『都市計画課(地域交通担当)』で、万葉線やコミュニティバスなどの公共交通政策に、「総務課(危機管理室)」で、防災や国民保護などの危機管理政策及び選挙業務に、「財政課(資金、財政・調査担当)」で、予算編成や起債、決算分析などの財政政策に携わる
○平成24年 高岡市役所退職
○平成25年 高岡市議会議員(初当選)

【現役職資格等】 ○高岡市スキー連盟副会長
○高岡市消防団和田分団員
○高岡商工会議所青年部会員
○公益社団法人高岡青年会議所会員
○高岡カラコルムクラブ会員
○西条スポーツ少年団育成会副会長
○西条スポーツ少年団育成会野球部指導者
○国条橋運動広場管理協力会事務局員
○国条橋パークゴルフクラブ参与
○美幸町自治会総務、美幸町青年部員
○美幸町高齢者見守り隊事務局員兼会計
○内免神明町獅子舞保存会員
○高岡第一高等学校第38回生同窓会長
○国際空手道連盟極真会館初段、審判資格
○財団法人日本体育協会公認スポーツリーダー・スポーツ少年団認定員
○自由民主党高岡市連合支部青年局事務局長

発行 横田せいじ後援会
TEL(0766)25-4017 FAX(0766)25-4007

〒933-0954 高岡市美幸町1-2-55
E-mail office@yokotaseiji.net
HP http://www.yokotaseiji.net/
FB http://www.facebook.com/yokotaseijikouenkai/

横田せいじ 検索

[高岡市議会議員]

横田の政治りぽーと
せいじ SEIJI'S REPORT

2014年春
創刊号

Challenge your future!



議員として何をしてきたのか?
横田の「政治りぽーと」でお伝えします!

平成26年3月高岡市議会定例会。当選後、全ての定例会で質問に立つ。

ごあいさつ

寒い冬も終わり、過ごしやすい春の季節を迎えた今、後援会員様始め、地域の皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

多くの方々から、温かいご理解とご支援・ご協力を賜りました、昨年10月27日執行の高岡市議会議員選挙から約半年が経過しました。改めてここに深く感謝申し上げます。

さてこの間、議会での市当局への質問や政策提言、地域要望実現に向けた取り組みなど、「高岡の活性化」と「住み良い地域づくり」に向けて日々全力で活動しておりますが、言うまでもなく、選挙で付託を受けた者として、また多くの方からご支援を受けた者として、市や市民の皆様のため一生懸命働くこと、そして

その内容や結果をお伝えすることは、議員・政治家にとって当然の責務であると認識しております。

こうした考えの下に立ち、この度、私の活動の一端を記した『横田の政治りぽーと』を発行させて頂いたものであり、ご高覧賜れば幸いです。

なお、今後は市政報告会の開催も予定しており、あらゆる機会を捉え、分かりやすい政治・見える政治の実現を目指して精進してまいります。

結びに、今年度1年間の皆さまのご健康とご多幸、ご活躍を心から祈念致しますとともに、横田せいじに変わらぬご指導とご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

横田誠二

レポート 議会活動

高岡市議会は年4回定例会を開催しており、全議員には提出された議案や市政一般に対して質問できる権利が与えられています。この権利をしっかりと使い、各定例会で質問に立ちました。ここではその内容についてお知らせします。(詳細は横田せいじ公式HPに掲載) なお今号では、選挙後に開催された臨時会の内容についてもお知らせします。

平成25年11月臨時会(組織議会)

○所属会派について

改選直後は「自民党議員会」「自民クラブ」「政峰会」の3つの自民党系会派と、7名の自民党系新人議員という構図。私は「同じ自民党員、1つにまとまるべき」との従来の考えを主張。

最終的に3会派が統一されることとなり、新たに結成された「自民同志会」に所属。総勢22名を擁する大会派の一員として活動を開始。

なお現在は、会派規約で局長1名・幹事2名の設置が規定されている「総務・広報局」幹事の任を受け、円滑な会派運営に尽力。



○所属委員会について

「総務文教常任委員会」、「港湾対策特別委員会」、「広報広聴委員会」に所属。

私はこう考える①

～初定例会・初質問にあたり～

選挙戦で訴えた「高岡の活性化」と「住み良い地域づくり」。その対象は「市全体」と「地域」であり、双方をしっかりと考えた、バランスの取れた質問となるよう心がけました。

なお、1番最初の大きな質問項目は、私が最も関心を持つ行財政改革についてとしました。

平成25年12月定例会

【行財政改革について】

Q 来年度以降、目指すべき予算編成のあり方は。

A 財政健全化方針を改めて策定し、持続可能な財政構造を確立していく。来年度予算編成については、サマーレビューを通じた政策論議、施策を担当する部局が主体となって検証を行い、全庁的に積み重ねていく部局別枠配分予算に取り組むなどしているところ。今後とも、施策の選択と集中を進め、実効あるめり張りの効いた予算編成を心がけていく。

Q 旧高岡市と福岡町との合併検証に加え、10周年記念式典などの事業も実施してはと考えるが、次年度予算への対応は。

A 10周年記念事業内容を検討する委員会の開催、合併の成果を測るための市民アンケート調査の実施など、26年度から着手が必要となる事業の予算措置を図っていきたい。

【観光振興について】

Q 各市で各々獅子舞競演会が行われているが、新幹線開業に向けて、本市で「日本獅子舞競演会」を開催する等、獅子舞の活用を図っては。

A 獅子舞が広く県西部地域に存在していることを考えれば、広域的な取り組みにもふさわしく、西部地域が1つにまとまる新幹線開業などとも関連させながら、関係者と協議・検討していきたい。



第38回高岡獅子舞大競演会

【スポーツ振興について】

Q スポーツの競技人口拡大、レベル向上には底上げが必要で、スポーツ少年団の育成が必要と考えるが、野球やサッカー等、複数競技・試合が同時開催可能な試合場を整備し、環境改善を図っては。

A 現在策定中の「牧野地区河川公園整備基本構想」の中で、多目的に活用できる運動広場などの整備等について検討されている。今後、構想の策定に向けて関係部局と連携し、河川環境の改善、スポーツ施設の充実に努めていきたい。



牧野地区河川公園整備予定区域図

Q 生涯スポーツの推進、スポーツ面での交流人口拡大を図るため、全国大会等が受け入れ可能な、大規模かつ日本パークゴルフ協会公認のコースを整備しては。

A 必要性は十分認識している。整備にあたっては、広大な敷地も要するため、今後、河川敷の有効活用等も含め検討していきたい。

【操業停止、売却された「LIXIL高岡工場」について】

Q 操業停止による照明量の低下から、防犯面に不安の声が上がっているが、街灯を設置するなど市はどのような対応を考えているのか。

A 通学路などとなっており、市道としての照明確保に向け増設箇所の検討を行う。また、市の街灯設置までの間、企業の街頭の点灯をお願いしながら切替時期について調整している。



旧LIXIL高岡工場

Q 積雪期を迎えるにあたり、安全・安心のまちづくりを進める本市として、消雪装置未整備部分の追加整備など市はどのような対応を考えているのか。

A この冬はこれまで同様、消雪施設が稼働する。消雪管の追加整備は、企業と協議を継続する中で、消雪水量の確保やポンプ能力等について調査・検討していきたい。

私はこう考える②

～2回目の質問にあたり～

質問2回目となる今回以降は大きなテーマを3～4点ほど定め、個々の市政課題等について質問を進めていくこととしました。

私たち大人の責務である「将来世代にツケを残さないこと」、「子どもたちの健全育成を図ること」。これらを踏まえた財政や教育に関する質問等、大きく4項目に渡り質問しました。

平成26年3月定例会

【財政について】

Q 平成26年2月作成の「財政健全化方針」について。計画期間最終年の平成28年度から普通交付税の合併算定替の影響が出始めるが、その見通しは。

A 合併算定替による本市の(普通交付税の)増額分は、平成25年度算定額をもとに試算すると約9億円。

Q 普通交付税の減収が計画期間後から本格的に始まることを考えると、「財政健全化方針」の計画期間が短いと考える。

A 人口減少社会に向けた視点を持ちながらも、未来高岡に向けた必要な施策に取り組む必要がある。また施設の老朽化や普通交付税の合併算定替の段階的縮小などの中長期的課題も抱えている。今方針を着実に実行するとともに、更なる(財政)健全化方策について行財政改革推進方針に反映・実行することで対応していきたい。

【教育について】

Q 小学校児童数が減り、教育環境が変わる中「良好な教育環境」とは。

A 児童数は約30年前と比べて半数以下に減少。一方、学校数はほとんど変わっておらず、学校の小規模化が進んでいる。様々な見方・考え方や経験を持つ、より多くの友達との出会いが大切で、互いに学び高め合うなど切磋琢磨できる環境にあることが望ましい。

Q 本市の学校規模適正化に向けた検討状況は。

A 小中学校の規模適正化の基本方針に基づき、保護者や地域住民の理解と協力を得ながら鋭意取り組んでいきたい。

【公共交通について】

Q 「高岡市総合交通戦略」で、万葉線延伸を掲げた理由は。

A 北陸新幹線開業効果をまちの飛躍に繋げるため、新高岡駅から中心市街地、歴史的まちなみを結ぶ都心軸において交通軸を形成することが重要。そのためまずは、JR城端線の活用やバス路線の充実などを行う。

都心交通軸をより充実させることは大変重要で、本市の基幹的公共交通である万葉線を活用することが有効と考えたもの。様々な課題もあり、市民の理解を得ながら進めていきたい。



延伸が検討されている万葉線

Q 交通戦略で「長期」と位置づけられているが、万葉線延伸の大まかなタイムスケジュールは。

A 現在は市民の機運醸成を図る第一段階にあり、年月を要するものと考えている。

レポート 地域活動

その1

議員活動は、「議会内」と「議会外」での活動に大きく分けられます。「高岡の活性化」と「住み良い地域づくり」実現のため、議会外でも様々な活動を行っています。ここではその内容についてお知らせします。



西条公民館花壇の植替え



日本海高岡なべ祭りに参加



「万葉線を延伸する会」設立総会へ



自民同志会東京研修会
中心市街地活性化施策について国交省職員に質問



初出動。市が各地に配備している小型除雪機に乗って地域内を除雪。

